

アスベスト講演学習会

大きな衝撃となって日本社会を揺さぶった2005年の「クボタショック」。これをきっかけに日本のアスベスト対策は進むだろうと思われました。しかし、いまだアスベストは私たちの身の回りに大量に残され、アスベストによる健康被害は拡がり続けています。周辺住民も、建物利用者も、建設職人も、リスクを受ける当事者です。

アスベストのない社会を実現するために。一緒に学び、考えましょう。



第1部 学習講演

テーマ「アスベストとは何か？～旧築地市場からの報告～」

講師：中皮腫・じん肺・アスベストセンター 永倉冬史さん

第2部 シンポジウム

テーマ「なぜアスベスト対策は進まないのか。
アスベスト対策の現状と課題」

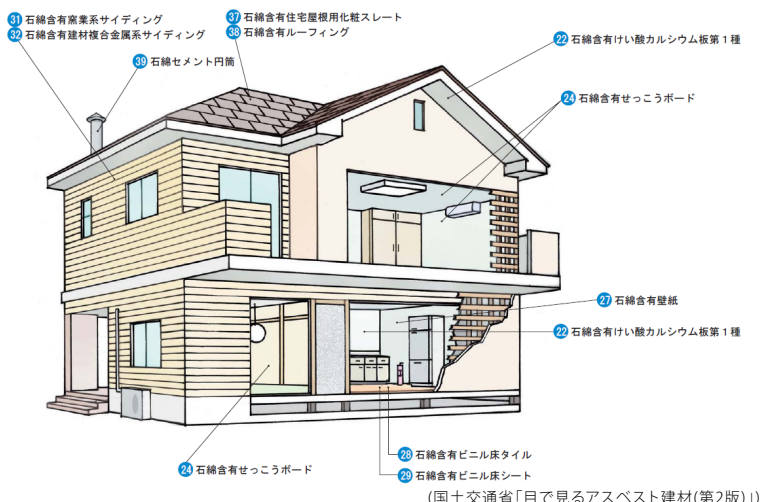
とき 2020年2月21日(金) 18時30分開会(18時受付開始)

ところ 幡ヶ谷区民会館 集会場 (渋谷区幡ヶ谷3-4-1)

参加費 無料です。どなたでもお気軽にご参加ください。

※大型台風19号の影響により、開催を延期しておりましたが、上記日程にて開催することに決定致しました。

あなたの身近にもアスベストが！
アスベストは静かな時限爆弾です



★アスベスト現物など資料展示もあります。

○アスベストの多くは建築資材に使われ、アスベスト患者の多くが建設現場従事者です。潜伏期間が長く、今後も職業病患者は増えると予想されています。東京土建の仲間も参加する首都圏建設アスベスト訴訟は提訴から11年目を迎え最高裁でたたかっています。

○アスベストは学校等公共施設や公共住宅にも使用されています。除去工事には法律、枠組み、技術、コストなど複合的な課題があり、誰でも加害者や被害者になりうる社会的な問題です。

主催：東京土建一般労働組合渋谷支部 後援：渋谷区

お申し込みはお電話(03-6304-2315)で！当日参加も歓迎です！

問い合わせ・お申込み 担当：高木

所在地：渋谷区幡ヶ谷2-18-6 電話：03-6304-2315 FAX：03-5308-5930

E-MAIL：dokensib@green.ocn.ne.jp URL：http://t-d-shibuyashibu.jp